

平成25年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 グラファイトデザイン
 コード番号 7847 URL <http://www.gd-inc.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年1月11日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 松田 喜良
 (氏名) 窪田 悟

TEL 0494-62-2800

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第3四半期の連結業績(平成24年3月1日～平成24年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第3四半期	2,818	8.6	100	△75.0	71	△81.3	316	△17.3
24年2月期第3四半期	2,594	3.6	401	41.2	383	37.9	383	188.0

(注) 包括利益 25年2月期第3四半期 344百万円 (91.0%) 24年2月期第3四半期 378百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第3四半期	45.63	—
24年2月期第3四半期	55.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
25年2月期第3四半期	4,093		2,232		54.5	
24年2月期	4,016		1,922		47.9	

(参考) 自己資本 25年2月期第3四半期 2,232百万円 24年2月期 1,922百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	0.00	—	500.00	500.00
25年2月期	—	0.00	—		
25年2月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、平成24年9月1日付で、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。

3. 平成25年2月期の連結業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,900	△3.8	390	△53.7	380	△55.1	521	△28.0	75.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年2月期3Q	6,945,600 株	24年2月期	6,945,600 株
② 期末自己株式数	25年2月期3Q	64 株	24年2月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年2月期3Q	6,945,593 株	24年2月期3Q	6,945,600 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく手続きの対象外ですが、この決算短信の開示時点において財務諸表に対する監査手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(6) 重要な後発事象	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要などに景気回復の期待感を持ちつつも、海外経済の減速等を背景に、生産や輸出、企業収益の停滞感が見られるなど、弱含みで展開しております。また、復興需要を下支えとしながらも、個人消費の減少やエコカー補助金の終了等により横這いに推移しており、依然として景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

ゴルフ業界におきましては、国内外での活躍する若手プロゴルファーがメディアへの露出等により、ゴルフ人気を牽引しております。しかし、東日本大震災の影響が残る地域や、ゴルフプレー料金下落、ゴルフ用品市場における価格競争の激化等により、業界全体としては厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループはゴルフシャフトの販売の拡大と自転車フレーム等製造販売事業の販売拡大に傾注してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、日本国内において自社ブランドシリーズが順調に推移したことから売上高2,818,781千円(前年同期比8.6%増)、営業利益100,320千円(前年同期比75.0%減)、経常利益71,823千円(前年同期比81.3%減)、四半期純316,938千円(前年同期比17.3%減)となりました。

セグメント別の主な状況は、下記のとおりであります。

①日本

当第3四半期連結累計期間における業績は、前連結累計期間から自社ブランドシリーズの販売が堅調に推移したことから、売上高2,130,267千円(前年同期比4.8%減)、営業利益130,977千円(前年同期比73.6%減)となりました。

②米国

米国経済は、実際の成長率が依然として緩やかに伸びてきているものの、依然として個人消費等は減少傾向にあると思われます。このことから、クラブメーカーのゴルフクラブ価格は減少傾向が続く厳しい状況で推移しました。しかしながら、販売拡大のため知名度の向上や受注の拡大を図り、売上高688,514千円(前年同期比92.2%増)となりましたが、誠に遺憾ながら営業損失32,337千円(前年同期は営業損失94,644千円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ78,343千円増加し、4,094,819千円となりました。

主に、流動資産において、現金及び預金が767,816千円増加し、売上債権が678,692千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債総額は、前連結会計年度末に比べ231,653千円減少し、1,862,521千円となりました。

主な要因は、長期借入金が121,397千円減少し、役員退職慰労金引当金が162,028千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産については、前連結会計年度末と比べ309,997千円増加し、2,232,298千円となりました。

これは主に四半期純利益を316,938千円計上した一方、配当金の支払いが34,728千円発生したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績見通しにつきましては、今後も厳しい経営環境が続くことが予想されますが、新製品の投入による販売の活性化や全社的な利益改善の継続などにより売上及び利益の向上を目指してまいります。

平成24年10月11日付で公表いたしました連結業績予想については、予想数値に変更はありません。

なお、連結業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は業況の変化等により予想数値と異なる場合があります。今後、連結業績予想数値の修正の必要が生じた場合には、適時適切に開示を行ってまいります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①（減価償却方法の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、従来の方法に比べ、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

②（1株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用）

第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第2号 平成22年6月30日）、「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日公表分）及び「1株当たり当期純利益に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第9号 平成22年6月30日）を適用しております。この適用により、当第3四半期連結会計期間に行った株式分割は、前連結会計年度の期首に行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

（4）追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,159,952	1,927,768
受取手形及び売掛金	1,341,972	663,279
商品及び製品	258,934	303,490
仕掛品	115,799	192,866
原材料及び貯蔵品	57,428	79,646
繰延税金資産	28,322	52,893
その他	46,969	28,229
貸倒引当金	△1,213	△839
流動資産合計	3,008,167	3,247,335
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	365,609	347,509
その他(純額)	239,165	255,718
有形固定資産合計	604,774	603,228
無形固定資産	44,660	43,263
投資その他の資産	358,873	200,992
固定資産合計	1,008,308	847,484
資産合計	4,016,476	4,094,819
負債の部		
流動負債		
買掛金	517,001	460,645
短期借入金	557,786	580,709
未払法人税等	27,169	241,472
賞与引当金	28,050	4,180
その他	98,656	192,287
流動負債合計	1,228,664	1,479,294
固定負債		
長期借入金	354,542	233,145
役員退職慰労引当金	229,146	67,118
退職給付引当金	33,865	36,527
資産除去債務	45,719	46,435
その他	202,237	—
固定負債合計	865,510	383,226
負債合計	2,094,174	1,862,521
純資産の部		
株主資本		
資本金	589,612	589,612
資本剰余金	582,653	582,653
利益剰余金	850,031	1,132,241
自己株式	—	△20
株主資本合計	2,022,297	2,304,486
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△9,833	△10,337
為替換算調整勘定	△90,162	△61,850
その他の包括利益累計額合計	△99,995	△72,187
純資産合計	1,922,301	2,232,298
負債純資産合計	4,016,476	4,094,819

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年11月30日)
売上高	2,594,992	2,818,781
売上原価	1,319,105	1,481,682
売上総利益	1,275,887	1,337,099
販売費及び一般管理費	874,492	1,236,779
営業利益	401,394	100,320
営業外収益		
受取利息	216	4,935
受取配当金	383	508
受取手数料	5,020	2,138
雑収入	1,888	7,549
営業外収益合計	7,509	15,131
営業外費用		
支払利息	12,794	12,415
為替差損	11,834	21,628
貸倒損失	—	8,536
雑支出	539	1,047
営業外費用合計	25,168	43,628
経常利益	383,735	71,823
特別利益		
固定資産売却益	—	2,207
受取保険金	—	347,589
保険解約返戻金	—	15,902
特別利益合計	—	365,699
特別損失		
固定資産売却損	—	4,206
ゴルフ会員権評価損	7,004	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	26,837	—
子会社整理損	—	64,519
特別損失合計	33,841	68,726
税金等調整前四半期純利益	349,893	368,796
法人税、住民税及び事業税	2,607	303,078
法人税等調整額	△36,160	△251,220
法人税等合計	△33,552	51,858
少数株主損益調整前四半期純利益	383,446	316,938
四半期純利益	383,446	316,938

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	383,446	316,938
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,307	△503
為替換算調整勘定	△1,346	28,311
その他の包括利益合計	△4,654	27,807
四半期包括利益	378,792	344,745
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	378,792	344,745
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年3月1日至平成23年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	日本	米国	計		
売上高					
(1)外部顧客への売上高	2,236,674	358,318	2,594,992	—	2,594,992
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	56,817	—	56,817	(56,817)	—
計	2,293,491	358,318	2,651,809	(56,817)	2,594,992
セグメント利益又は損失(△)	496,375	△94,644	401,730	(335)	401,394

(注) 1. セグメント利益の調整額△335千円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益又は損失の金額の合計額は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年3月1日至平成24年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	日本	米国	計		
売上高					
(1)外部顧客への売上高	2,130,267	688,514	2,818,781	—	2,818,781
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	158,302	—	158,302	(158,302)	—
計	2,288,570	688,514	2,977,084	(158,302)	2,818,781
セグメント利益又は損失(△)	130,977	△32,337	98,639	1,680	100,320

(注) 1. セグメント損失の調整額1,680千円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント損失の金額の合計額は四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

- (6) 重要な後発事象
該当事項はありません。